

## 平成27年1月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成26年9月2日

上場会社名 株式会社アマガサ 上場取引所 東  
 コード番号 3070 URL <http://www.amagasa-co.com/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 天笠 竜蔵  
 問合せ先責任者 (役職名) 経営企画室長 (氏名) 鈴木 親 TEL 03-3871-0111  
 四半期報告書提出予定日 平成26年9月11日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無：有  
 四半期決算説明会開催の有無：有（機関投資家・アナリスト向け）

（百万円未満切捨て）

### 1. 平成27年1月期第2四半期の連結業績（平成26年2月1日～平成26年7月31日）

#### （1）連結経営成績（累計）

（％表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年1月期第2四半期	3,770	8.2	195	24.6	176	8.4	105	7.1
26年1月期第2四半期	3,485	14.4	156	△5.4	163	△3.5	98	△0.1

（注）包括利益 27年1月期第2四半期 102百万円（△13.7%） 26年1月期第2四半期 118百万円（12.3%）

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
27年1月期第2四半期	56.56	—
26年1月期第2四半期	52.79	—

#### （2）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
27年1月期第2四半期	5,955	2,031	34.1	1,090.52
26年1月期	5,470	1,959	35.8	1,051.49

（参考）自己資本 27年1月期第2四半期 2,031百万円 26年1月期 1,959百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
26年1月期	—	0.00	—	16.00	16.00
27年1月期	—	0.00	—	—	—
27年1月期（予想）	—	—	—	16.00	16.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無： 無

### 3. 平成27年1月期の連結業績予想（平成26年2月1日～平成27年1月31日）

（％表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	7,232	5.6	271	4.1	237	△11.6	132	△9.9	71.32

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無： 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 有

(注) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用の有無となります。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	27年1月期2Q	1,920,000株	26年1月期	1,920,000株
② 期末自己株式数	27年1月期2Q	56,800株	26年1月期	56,800株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	27年1月期2Q	1,863,200株	26年1月期2Q	1,863,200株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期財務諸表に対する四半期レビュー手続が実施中であります。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

- ・業績予想につきましては、本資料の発表日現在において当社が入手可能な情報に基づき作成しておりますが、その達成を当社として約束する趣旨のものではなく、実際の業績は今後の事業環境、経済状況の変化等さまざまな要因により予想数値と異なる可能性があります。
- ・当社は、平成26年9月12日（金）に機関投資家及びアナリスト向けに決算説明会を開催する予定です。この説明会で配布する決算説明資料については、開催後速やかに当社ホームページに掲載する予定です。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項 .....	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 .....	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 .....	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	3
3. 四半期連結財務諸表 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間 .....	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間 .....	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書 .....	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	9
(継続企業の前提に関する注記) .....	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	9

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間における婦人靴業界におきましては、消費税率引き上げによる消費マインドの冷え込みや仕入れコストの増加、消費税増税前の駆け込み需要の反動などの懸念材料がありました。

こうした厳しい環境の中、当社は主力の高付加価値商材の積極的な投入を継続するとともに、スニーカーライクな商材とサマーシューズのラインナップを強化するなど、消費者ニーズにマッチした商品展開に注力いたしました。

この結果、当第2四半期連結累計期間につきましては、売上高3,770百万円(前年同期比8.2%増)となりました。売上総利益は予想を若干上回り、これに販売費及び一般管理費全般の削減が成功したことも加わり、営業利益195百万円(同24.6%増)、経常利益176百万円(同8.4%増)、四半期純利益105百万円(同7.1%増)となりました。

当第2四半期連結累計期間におけるセグメントの業績は以下のとおりであります。なお、セグメントの業績については、セグメント間の内部売上高又は振替高を含めて記載しております。

## (卸売事業)

当第2四半期連結累計期間におきましては、通販事業者向け販売とアパレル顧客向け販売が計画を下回ったほか、海外事業者向け販売が苦戦する一方で、百貨店の好調が全体を牽引し、計画を若干上回る売上を確保することができました。

これらの結果、卸売事業における売上高は2,683百万円(前年同期比1.1%増)、営業利益503百万円(同3.5%増)となりました。

## (小売事業)

当第2四半期連結累計期間におきましては、GINETTE なんばシティ店を閉店したことにより7月31日現在の直営店舗数は30店舗となりましたが、新店および既存店のいずれも概ね計画通りに推移し、前年同期以降に開設した新店の売上がそのまま対前年比の売上の伸びに寄与する形となりました。

これらの結果、小売事業における売上高は1,086百万円(前年同期比30.6%増)、営業利益137百万円(同37.9%増)となりました。

## (その他事業)

その他事業における売上高は仕入・検品足数が前年同期に比べ若干増加したことから23百万円(前年同期比4.1%増)に、また販売費・一般管理費の抑制が奏功し、営業利益はわずかながらプラスに転じました(前年同期は1百万円の営業損失)。

## (2) 財政状態に関する説明

## ①資産、負債、純資産の状況

## (資産)

当第2四半期連結会計期間末における流動資産の残高は、2,268百万円(前連結会計年度末は1,868百万円)となり、400百万円増加しました。主な理由は、売上債権の増加(872百万円から1,147百万円へ275百万円増)、現金及び預金の増加(693百万円から794百万円へ101百万円増)及び商品在庫の増加(280百万円から312百万円へ31百万円増)であります。

また、固定資産の残高は、3,686百万円(前連結会計年度末は3,602百万円)となり、83百万円増加しました。主な理由は、固定資産の取得による増加(139百万円増)、減価償却による減少(101百万円減)、差入保証金の増加(38百万円増)及び投資有価証券の増加(7百万円増)であります。

## (負債)

当第2四半期連結会計期間末における流動負債の残高は、1,893百万円(前連結会計年度末は1,577百万円)となり、316百万円増加しました。主な理由は、仕入債務の増加(454百万円から754百万円へ299百万円増)、未払消費税等の増加(13百万円から38百万円へ25百万円増)及び未払法人税等の減少(94百万円から74百万円へ19百万円減)であります。

また、固定負債の残高は、2,029百万円(前連結会計年度末は1,934百万円)となり、95百万円増加しました。主な理由は、リース債務の増加(107百万円から155百万円へ48百万円増)、運転資金の調達による長期借入金の増加(1,708百万円から1,755百万円へ46百万円増)であります。

## (純資産)

当第2四半期連結会計期間末における純資産の残高は、2,031百万円(前連結会計年度末は1,959百万円)となり、72百万円増加しました。主な理由は、四半期純利益の計上105百万円による増加、配当金の支払い29百万円による減少であります。

②キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結累計期間における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、前連結会計年度末に比べて137百万円増加し、486百万円となりました。各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動の結果、獲得した資金は228百万円（前年同期は198百万円の収入）となりました。

これは主に、仕入債務の増加額299百万円、税金等調整前四半期純利益176百万円及び減価償却費101百万円に対し、売上債権の増加額273百万円、法人税等の支払額90百万円によるものであります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動の結果、使用した資金は60百万円（前年同期は64百万円の支出）となりました。

これは主に、定期預金の預入による支出142百万円、有形固定資産の取得による支出45百万円及び差入保証金の差入による支出38百万円に対し、定期預金の払戻による収入174百万円によるものであります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動の結果、使用した資金は29百万円（前年同期は41百万円の支出）となりました。

これは、長期借入金の返済による支出456百万円、リース債務の返済による支出43百万円及び配当金の支払額29百万円に対し、長期借入れによる収入500百万円によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当第2四半期連結累計期間の業績予想と実績にとの差異につきましては、本日（平成26年9月2日）付公表の「平成27年1月期第2四半期（累計）業績予想と実績の差異に関するお知らせ」をご参照ください。なお、通期の連結業績予想につきましては変更ありません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

（税金費用の計算）

税金費用については、当第2四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成26年1月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成26年7月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	693,572	794,937
受取手形及び売掛金	872,366	1,147,496
商品及び製品	280,928	312,577
その他	25,716	28,410
貸倒引当金	△4,400	△14,700
流動資産合計	1,868,183	2,268,722
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	1,567,922	1,556,998
土地	1,529,346	1,529,346
その他(純額)	86,985	98,493
有形固定資産合計	3,184,254	3,184,838
無形固定資産	112,957	153,419
投資その他の資産	305,520	348,340
固定資産合計	3,602,732	3,686,599
資産合計	5,470,916	5,955,322
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	454,968	754,272
1年内返済予定の長期借入金	794,806	791,712
未払法人税等	94,200	74,613
返品調整引当金	6,500	9,900
その他	226,947	263,070
流動負債合計	1,577,422	1,893,568
固定負債		
長期借入金	1,708,480	1,755,372
退職給付引当金	101,181	102,176
その他	124,688	172,334
固定負債合計	1,934,350	2,029,882
負債合計	3,511,772	3,923,451

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成26年1月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成26年7月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	308,100	308,100
資本剰余金	230,600	230,600
利益剰余金	1,453,050	1,528,629
自己株式	△71,056	△71,056
株主資本合計	1,920,694	1,996,273
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	11,183	15,193
為替換算調整勘定	27,265	20,404
その他の包括利益累計額合計	38,449	35,598
純資産合計	1,959,143	2,031,871
負債純資産合計	5,470,916	5,955,322

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 (四半期連結損益計算書)  
 (第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成25年2月1日 至平成25年7月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成26年2月1日 至平成26年7月31日)
売上高	3,485,803	3,770,401
売上原価	2,249,822	2,330,171
売上総利益	1,235,981	1,440,230
販売費及び一般管理費	1,079,321	1,245,086
営業利益	156,659	195,143
営業外収益		
受取利息	888	1,014
仕入割引	25,994	—
その他	10,780	5,339
営業外収益合計	37,663	6,354
営業外費用		
支払利息	21,386	18,025
その他	9,668	6,526
営業外費用合計	31,054	24,552
経常利益	163,268	176,945
特別損失		
固定資産除却損	80	64
特別損失合計	80	64
税金等調整前四半期純利益	163,187	176,881
法人税等	64,816	71,491
少数株主損益調整前四半期純利益	98,371	105,390
四半期純利益	98,371	105,390

(四半期連結包括利益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成25年2月1日 至 平成25年7月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成26年2月1日 至 平成26年7月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	98,371	105,390
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	6,315	4,009
為替換算調整勘定	14,136	△6,861
その他の包括利益合計	20,451	△2,851
四半期包括利益	118,822	102,539
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	118,822	102,539
少数株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成25年2月1日 至 平成25年7月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成26年2月1日 至 平成26年7月31日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	163,187	176,881
減価償却費	98,222	101,663
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	6,211	995
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△1,200	5,789
返品調整引当金の増減額 (△は減少)	2,000	3,400
受取利息及び受取配当金	△1,877	△2,105
支払利息	21,386	18,025
売上債権の増減額 (△は増加)	△290,310	△273,028
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△5,894	△31,649
仕入債務の増減額 (△は減少)	245,005	299,303
その他	4,308	35,838
小計	241,040	335,115
利息及び配当金の受取額	1,877	2,105
利息の支払額	△21,386	△17,868
法人税等の支払額	△23,505	△90,806
営業活動によるキャッシュ・フロー	198,026	228,545
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
定期預金の預入による支出	△91,631	△142,889
定期預金の払戻による収入	109,509	174,560
投資有価証券の取得による支出	△1,229	△1,292
有形固定資産の取得による支出	△55,294	△45,649
無形固定資産の取得による支出	△631	△1,024
差入保証金の回収による収入	30	69
差入保証金の差入による支出	△21,539	△38,487
その他	△3,421	△5,727
投資活動によるキャッシュ・フロー	△64,208	△60,442
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
長期借入れによる収入	500,000	500,000
長期借入金の返済による支出	△471,373	△456,202
配当金の支払額	△29,697	△29,790
リース債務の返済による支出	△40,401	△43,053
財務活動によるキャッシュ・フロー	△41,471	△29,046
現金及び現金同等物に係る換算差額	3,484	△1,666
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	95,831	137,390
現金及び現金同等物の期首残高	503,594	348,776
現金及び現金同等物の四半期末残高	599,425	486,167

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。